

自己点検・評価表

令和5年6月

学校名： 専門学校 岡山情報ビジネス学院

1. 学校の教育目標

創立より大切にしてきたのは“生きる力の養成”。

専門学校は、めざす業界・職種で必要とされる知識や技術を修得する場所ですが、社会人として生きていく上で大切なこと、学んでおくべきことは専門知識や技術だけではなく、だからこそ本校は、創立当初より「知識や技術だけに偏らない、バランスのとれた心豊かな人材の育成」に力を入れています。本校で学び、資格を取得すると同時に、社会的常識や基本マナーも身につけ、幅広い視野を持って巣立ってほしい。それが社会での「生きる力」となります。本校は学生の将来の目標に寄り添い、人間的な成長も手助けしたいと考えています。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

【教務】誇りあるOICブランドの軸「OIC5段階教育プログラム」確立に向けて、教育基盤を形成する

教育基盤の形成を確立することで、OIC教育の基準が統一化され各人が自信をもって教育者として力を発揮できる。それが教師の定着さらには学生の質の向上につながる。

【広報】学生の人生そのものを応援する学校として、また、学校の教育力や学生の成長・学修成果において根拠を持って、正直に、かつ魅力的に伝えることにより、高校生や保護者・高校教員から信頼され、選ばれる学校になる。

学校全体の3つのポリシーだけでなく全学科の3つのポリシーを確立し、それに基づいた広報を行うことで、高校生に選ばれるだけでなく、入学後意欲をもって取り組み、成長できる準備をする。また、積極的な情報公開を広報的に行うことを通して、他の学校がまねできない広報ができ、専門学校として、社会全体から信頼される状況をつくる。

【キャリア】アフターコロナを見据えた本校独自のキャリア・就職支援プログラムを教務との連携しながら実施する。また、学修成果として卒業生の活躍や企業の評価を可視化し、本校教育へのフィードバックを行う。

学生が、就職が決まる前提として、社会人基礎力など人間力を身につけ、卒業後社会で活躍し、柔軟にキャリア展開できる人材になるべく成長する。

【事務】教育の質の向上に対する学内基盤の再構築

教育の質の向上に向けた、内部監査と自己点検自己評価から学校関係者評価委員会を連動化し、教育課程編成委員会を含めた評価制度を活かした教育の質の向上を図る。次回の第三者評価の再受審に向けた整備を進める。

【留学生】日本人と肩を並べて対等に活躍する人財育成

グローバル化が進む中で、本校で日本語力、IT技術(4分野 システム系、Web系、CAD系、制御系)を身につけた留学生たちが、日本人と肩を並べて日本で活躍し、日本人社員にもグローバルな意識を与えられるエンジニアの育成を目指す(母国に帰っても日本語力や日本文化を活かせる人財として活躍)。

3. 評価項目の達成及び取組状況

1 教育理念・目標			カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1				エビデンス、取組状況、問題点
1	1	中項目	理念・目的・育成人材像(教育理念(建学の精神)・目的・目標、育成人材像等が明文化されているか。職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容等が盛り込まれているか)					
1	1	1	A	4	3	2	1	募集要項、HP、学生の手引き
1	1	2	A	4	3	2	1	学生の手引き、募集要項、HP
1	1	3	B	4	3	2	1	教職員全体会議、新人研修、募集要項、教務マニュアル
1	1	4	B	4	3	2	1	HP、募集要項
1	2	中項目	教育の特色(社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いていますか)					
1	2	1	A	4	3	2	1	カリキュラムブック、教育課程編成委員会議事録、学生の手引き、
1	2	2	A	4	3	2	1	教育課程編成委員会議事録、学校関係者評価委員会議事録、中期事業計画書
1	2	3	A	4	3	2	1	カリキュラムブック、学則(授業科目等の概要)、シラバス、募集要項
1	2	4	C	4	3	2	1	カリキュラムブック、学則(授業科目等の概要)、シラバス、ターム編成表

① 課題

多様化に対しどのように向き合い、教育現場での体制づくりや仕組みづくりの構築を行っていくかが急務となっている。

② 今後の改善方策

今までの教育理念や目標をベースにしつつ、社会状況・学生・保護者・現場の教職員、それぞれの考えを参考にし、県とも連携を取りながら、対応の幅を広げたい。

③ 特記事項

2024年度入学生に向けて、学科毎の3つのポリシーをもとに、カリキュラムブックを作成し、オープンキャンパス等で参加者に説明。

自己点検・評価表

2 学校運営			カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1				エビデンス、取組状況、問題点
2	1	中項目	運営方針(運営方針は教育理念等に沿ったものになっているか)					
2	1	1	A	4	3	2	1	中期事業計画書
2	1	2	B	4	3	2	1	中期事業計画書
2	2	中項目	事業計画(事業計画を作成し、執行しているか)					
2	2	1	A	4	3	2	1	事業計画書、教職員全体会議
2	2	2	A	4	3	2	1	ターム編成表
2	3	中項目	運営組織(運営組織や意思決定機関は効率的なものになっているか)					
2	3	1	A	4	3	2	1	寄附行為、理事会議事録、評議員会議事録、幹部会議議事録
2	3	2	A	4	3	2	1	組織図、会議体一覧
2	3	3	A	4	3	2	1	組織図
2	3	4	B	4	3	2	1	幹部会議議事録
2	3	5	C	4	3	2	1	規定の作成が必要
2	3	6	C	4	3	2	1	役割も大きく変わってきており、見直しが必要となっている
2	3	21	A	4	3	2	1	グループウェアタイムカード、出勤管理簿、PCの起動ON/OFF ログ管理
2	3	22	A	4	3	2	1	職員健康診断の案内、教職員健康診断表、再検査受診斡旋記録、衛生委員会
2	3	41	A	4	3	2	1	建物点検、消火設備点検、電気設備点検、エレベーター点検記録
2	4	中項目	教職員の評価・育成(教員及び職員の能力評価・能力向上に向けた取組を行っているか)					
2	4	1	A	4	3	2	1	私立専修学校報告書、教職員名簿
2	4	2	A	4	3	2	1	HP、求人サイト、求人票、応募状況一覧表
2	4	3	A	4	3	2	1	学生アンケート結果、フィードバック面談スケジュール表
2	4	4	A	4	3	2	1	GL会議、学科会議
2	4	21	A	4	3	2	1	職業実践専門課程第4様式、研修報告書
2	4	22	A	4	3	2	1	研修は行っているが、効果の評価及び文書記録はない。
2	4	23	B	4	3	2	1	面談スケジュール表
2	4	24	B	4	3	2	1	企業連携授業
2	4	25	B	4	3	2	1	学科レベルで行われており、個人レベルにまで落とし込めていない。

2	4	41	教育内容の改善を図るため、教職員と非常勤講師等との定期的な情報交換を行っているか	B	4	3	2	1	随時情報交換、会議形式ではないため議事録はなし
2	4	42	事務職員の意欲・資質の向上を図るための方策を講じているか	C	4	3	2	1	目的と計画を明確にして実施することが今後の課題。
2	5	中項目	人事・給与制度(人事・給与に関する制度を確立しているか)						
2	5	1	人事に関する制度を整備しているか	A	4	3	2	1	就業規則
2	5	2	給与に関する制度を整備しているか	A	4	3	2	1	就業規則、給与規定、退職金規定、出張旅費規程
2	5	3	昇給・昇格制度は文書化されているか	B	4	3	2	1	給与規定
2	5	4	採用制度は文書化されているか	B	4	3	2	1	就業規則
2	6	中項目	情報システム(情報システム化等による業務の効率化が図られているか)						
2	6	1	情報システム化等による業務の効率化が図られているか (情報システム化に取組み、業務の効率化を図っているか)	A	4	3	2	1	基幹システムCampusPlan Excel_VBAを用いたアプリ作成

① 課題

中期的に見た教職員の採用計画と採用、および育成

② 今後の改善方策

教職員個々に応じた育成計画を立てていく。

③ 特記事項

特になし

自己点検・評価表

3 教育活動			カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1					エビデンス、取組状況、問題点
3	1	中項目	目標の設定(教育理念、教育目的および育成人材像に沿った教育課程を編成・実施しているか)						
3	1	1	教育目的および育成人材像に基づき教育課程の編成・実施方針(カリキュラムポリシー)を明示し、また学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	A	4	3	2	1	募集要項、カリキュラムブック
3	1	2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	A	4	3	2	1	カリキュラムブック
3	1	3	教育目的および育成人材像に基づきディプロマポリシーを明示し、また学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	B	4	3	2	1	募集要項、カリキュラムブック、学校関係者評価委員会議事録、教育課程編成委員会議事録
3	2	中項目	教育方法・評価等(各学科の教育目標、育成人材像に向けて、体系的なカリキュラム作成などの取組がなされているか)						
3	2	1	教育理念・到達目標に沿って学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	A	4	3	2	1	カリキュラムブック
3	2	2	講義および実習に関するシラバスは作成されているか	A	4	3	2	1	シラバス
3	2	3	各科目の1コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか	B	4	3	2	1	コマシラバス
3	2	4	シラバスあるいは講義要項(作成されていればコマシラバス)などが事前に学生に示され(あるいはホームページなどで公開されて)、授業で有効活用されているか	B	4	3	2	1	HP、シラバス
3	2	5	授業はシラバスに基づいて授業が展開されているか。また学校構成員(すべての教員、職員、学生)に周知を図っているか	C/J	4	3	2	1	
3	2	21	適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか(教育内容およびその評価方法、評価項目、手段、スケジュールは適切か)	A	4	3	2	1	学生アンケート結果
3	2	22	質保証を目的とした授業や学習の定期的な観察を実施しているか	B	4	3	2	1	定期的な授業観察は行えていない
3	2	23	学生によるアンケート等で、適切に授業評価を実施しているか(学習の目的を満たしているか、満足度を含めて定期的に確認しているか)	B	4	3	2	1	学生アンケート結果
3	2	24	評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てているか	B	4	3	2	1	
3	2	41	カリキュラム作成のために複数のメンバーによりカリキュラムの作成が行われているか(カリキュラム作成委員会等)	B	4	3	2	1	
3	2	42	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れているかまたはその意見を取り入れているか	B	4	3	2	1	教育課程編成委員会議事録
3	2	81	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的	A	4	3	2	1	シラバス(企業連携科目)
3	2	82	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、演習・実習等を行って	B	4	3	2	1	カリキュラムブック、シラバス・企業との協定書
3	2	83	企業・施設等での職場実習(インターンシップ含む)があるか	B	4	3	2	1	教育課程委員会議事録、実習報告書、連携実務実習に係る実施計画・実施協定書
3	2	84	企業・地域・行政との連携を図っているか	B	4	3	2	1	実習契約書、キャリア実習日誌、キャリア実習評価シート
3	2	85	他の高等教育機関との連携講座等を行っているか	C	4	3	2	1	HP(デザインゴールズ、岡山市企業誘致コンテンツ等)
3	2	86	他の高等教育機関との連携講座等を行っているか	C/Q	4	3	2	1	近畿大学との提携書
3	3	中項目	成績評価・単位認定等(成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか)						
3	3	1	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	A	4	3	2	1	学生のでびき、進級基準・卒業基準

3	3	2	学生や保証人(保護者)に対し、成績評価・単位認定の基準、進級要件、卒業要件はきちんと提示されているか	B	4	3	2	1	学生のでびき、保護者会資料
3	3	3	各規定に基づいて適切に成績評価・単位認定、進級・卒業判定を行っているか	B	4	3	2	1	卒業認定表、進級認定表
3	3	4	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、学生の学修成果の評価を行っているか	B	4	3	2	1	評価表
3	4	中項目	資格・免許取得の指導体制(資格・免許取得のための指導体制があるか)						
3	4	1	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか(発行する修了証明書の種類及び内容)	A	4	3	2	1	検定対策計画書
3	5	中項目	キャリア教育等(基礎的・汎用的能力(①人間関係形成・社会形成能力、②自己理解・自己管理能力、③課題対応能力、④キャリアプランニング能力)を身につけるための取組が実施されているか)						
3	5	1	キャリア教育を行ない、学生の社会的・職業的自立に向け必要な基盤となる能力や態度を育成しキャリア発達を促しているか	B	4	3	2	1	キャリア実習協定書、シラバス、実習事前指導資料・内容
3	5	2	卒業後の専攻分野におけるキャリア形成への適応性、効果を把握しているか。また、それを踏まえ教育活動等の改善を図っているか	C	4	3	2	1	企業アンケート
3	5	21	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか。	A	4	3	2	1	高校出前授業計画書
3	2	41	リメディアル(導入前教育・補習)教育を行っているか	C	4	3	2	1	入学前教育プログラム

① 課題

授業改善について、学生アンケートなどによる改善が中心となっており、第三者的な授業観察を行う制度や仕組みは行えていない。

② 今後の改善方策

定期的に学科を跨いで教師間で授業観察を行い、評価、フィードバックを行い改善する仕組みを設ける

③ 特記事項

特になし

自己点検・評価表

4 学修成果・教育成果				カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1				エビデンス
4	1	中項目	学修成果(各学科の教育目標、育成人材像に向けてその達成への取り組みと評価がされているか)						
4	1	1	コース全体を通して、及びコースの修了時に、学習者の習熟状況をアセスメントしているか	A	4	3	2	1	期末試験成績一覧
4	1	2	学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか(測定する知識、スキル及び能力、測定の基準、アセスメントの方法は明確か)	B	4	3	2	1	シラバス
4	2	中項目	就職率(就職率の向上が図られているか)						
4	2	1	就職率の向上が図られているか(結果を分析し、就職指導・支援の改善を図っているか)	A	4	3	2	1	キャリアサポート室年間計画書、就職会議議事録、シラバス(ビジネス実務)
4	2	2	学生の就職に関する目標に対して教職員に共有されているか	A	4	3	2	1	年間目標シート
4	2	3	学生の就職活動に関する記録がなされているか	B	4	3	2	1	就職活動状況表
4	2	4	対外部に向けた就職実績を公表しているか(パンフレット・HP等)	B	4	3	2	1	パンフレット、HP
4	2	5	学生の就職結果に関して検証・報告がされたか	C	4	3	2	1	キャリアサポート室報告シート
4	3	中項目	資格・免許の取得率(資格・免許取得率の向上が図られているか)						
4	3	1	資格取得率の向上が図られているか(目標とする資格試験等への合格率は全国平均と比較してどうか)	A	4	3	2	1	検定対策計画書
4	3	2	資格・検定・コンペに関する目標を設定したか	A	4	3	2	1	検定対策計画書
4	3	3	資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか	B	4	3	2	1	検定対策計画書
4	3	4	資格・検定・コンペ結果に関して検証・報告がされたか	B	4	3	2	1	検定対策報告書
4	3	5	資格・検定・コンペの結果(合格者数・合格率)を公表しているか	B	4	3	2	1	パンフレット、HP
4	4	中項目	社会的評価(卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか)						
4	4	1	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか(卒業生の就職後の動向を出来るだけ把握し、卒業後にも就職その他の支援を行っているか)	A	4	3	2	1	卒業生在籍調査
4	4	2	卒業生の動向について、年度毎に調査・集計し、動向等を把握しているか	C/Q	4	3	2	1	卒業生在籍調査
4	4	3	卒業年度だけでなく、卒業後一定期間後の勤務先等就業状況を調査・把握しているか	C/Q	4	3	2	1	卒業生在籍調査

① 課題

学生の基礎学力の低位層と高位層との幅が広がり、画一的な対応では対応が難しくなっている

② 今後の改善方策

動画授業などを活用したアダプティブラーニングの推進、リメディアル教育の強化

③ 特記事項

特になし

自己点検・評価表

5 学生支援			カテゴリ	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1					エビデンス
5	1	中項目	修学支援(学生に対する修学支援に関する支援組織体制を整備し、学生が学修に専念し、安定した学生生活を送ることができるように図っているか)						
5	1	1	A	4	3	2	1	学生調査票、学生指導の記録	
5	2	中項目	就職等進路指導(就職・進学指導に関する支援体制は整備され、有効に機能しているか)						
5	2	1	A	4	3	2	1	就職活動のてびき、三者面談資料	
5	2	2	C	4	3	2	1	資格取得者一覧	
5	2	3	C/Q	4	3	2	1	就職会議の記録	
5	2	4	C/Q	4	3	2	1	就職活動報告書、就職先一覧、教育課程編成委員会議事録	
5	3	中項目	学生相談に関する体制は整備されているか(相談窓口が設置されているか)						
5	3	1	A	4	3	2	1	スクールカウンセラーの案内	
5	3	2	B	4	3	2	1	指導の記録	
5	4	中項目	学生生活(学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。学生の健康を担う組織体制はあるか。生活環境支援体制を整備しているか)						
5	4	1	A	4	3	2	1	募集要項、奨学金説明会資料	
5	4	2	C/Q	4	3	2	1	公的奨学金制度説明書、案内の記録	
5	4	21	A	4	3	2	1	健康診断企画・計画書、健康診断結果	
5	4	41	A	4	3	2	1	部活・サークル顧問一覧	
5	4	42	A	4	3	2	1	民間企業の案内	
5	5	中項目	中途退学への対応(退学率の低減が図られているか)						
5	5	1	A	4	3	2	1	出欠状況表、指導の記録、退学報告書、学生状況一覧	
5	5	2	A	4	3	2	1	学科目標設定シート	
5	5	3	B	4	3	2	1	学科目標設定シート	
5	5	4	B	4	3	2	1	HP、職業実践専門課程別紙様式4	
5	5	5	C/Q	4	3	2	1	出欠状況表、指導の記録、退学報告書、学生状況一覧	
5	6	中項目	保証人(保護者)との連携(保証人との連携体制を構築しているか)						
5	6	1	A	4	3	2	1	指導の記録、保護者会資料	
5	6	2	B	4	3	2	1	三者面談案内	
5	6	3	C/Q	4	3	2	1	学生調査書	
5	7	中項目	卒業生・社会人支援(卒業生の動向を把握しているか。社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか)						
5	7	1	B	4	3	2	1	卒業生向け就職活動カルテ	

5	7	2	学校情報を卒業生に知らせているか(HP・学校便り等)	C	4	3	2	1	卒業生への体系的な連絡手段がない(過去の担任教員からの連絡等が主)
5	7	3	学校は同窓会との連携を図っているか	C/Q	4	3	2	1	
5	7	21	卒業生への卒業教育等の支援体制はあるか(卒業生への講習・研修を行っているか)	B	4	3	2	1	保育での勉強会実施
5	7	22	卒業生への資格、検定等不合格者に対する対策を講じているか	C/Q	4	3	2	1	検定試験の過去問題提供等
5	7	41	社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	A	4	3	2	1	
5	7	42	大学等卒業者の入学に際し、入学前の履修に関しての取扱いを学則・細則に規定し、適切に認定しているか	C/Q	4	3	2	1	規定なし

① 課題

卒業生とのつながりは担任教師とのつながりが中心であり、体系的に卒業生に向けた情報発信や支援制度、同窓会の運営ができていない。

② 今後の改善方策

同窓会の運営の仕組みの構築と、定期的な情報発信、卒業生の連絡先の確認など、同窓会運営に向けた取り組みを検討する。

③ 特記事項

特になし

自己点検・評価表

6 教育環境				カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1				エビデンス、取組状況、問題点
6	1	中項目	施設・設備等(施設、設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか)						
6	1	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか(講義室は学生数、時間割にあわせ、無理なく配備されているか)	A	4	3	2	1	認可申請書、学則変更届、教室配置図
6	1	2	学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか	A	4	3	2	1	所蔵図書一覧表の作成が未着手
6	1	3	教育上の必要性に対応した機材・備品を整備しているか	A	4	3	2	1	備品台帳の作成が未着手
6	1	4	図書室・図書コーナーがあり、図書館サービスは十分に機能しているか	C	4	3	2	1	図書は系別に図書棚に備えているが、図書館サービスとしての機能はない。
6	1	21	分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか	B	4	3	2	1	屋内施設禁煙、学外屋上喫煙場所指定
6	1	22	学内の整理・整頓・清掃に関して定期的に管理・チェックがされているか	B	4	3	2	1	施設・設備点検結果、清掃報告
6	1	41	施設・設備の点検、補修・修繕等は定期的にまたは適宜行っているか	A	4	3	2	1	建物点検、消火設備点検、電気設備点検、エレベーター点検記録
6	2	中項目	学外実習、インターンシップ等(校外の実習、インターンシップ、海外研修等について、十分な教育体制を整備していますか)						
6	2	1	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	A	4	3	2	1	カリキュラムブック、学則(授業科目等の概要)、シラバス
6	2	2	実技・実習に先立って、職業倫理や情報の取扱いに関する規程・マニュアルや規則が整備されているか。	B	4	3	2	1	企業実習実施関連書類、事前授業
6	2	3	校外実習等についての成績評価基準を明確に決めているか	C/Q	4	3	2	1	企業実習実施関連書類
6	3	中項目	防災・安全管理(防災・安全管理に関する体制を整備しているか。防災訓練等を実施しているか)						
6	3	1	防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか	A	4	3	2	1	消防計画
6	3	2	防災・防犯設備(非常灯・消火器・警備システム等)が整備・点検されているか	A	4	3	2	1	消防設備点検報告、防犯カメラ
6	3	21	定期的に防災訓練を実施しているか	A	4	3	2	1	消防計画、消防訓練実施計画・報告
6	3	41	学校における安全管理の整備を行っているか	B	4	3	2	1	消防計画、建物点検、消火設備点検、電気設備点検、エレベーター点検記録

① 課題

校舎が商業ビル内にあることで、学校と企業との運営上の違いから、防災防犯の面で制限される場面がある。

② 今後の改善方策

セキュリティ会社とも相談しながら対策を講じていく。

③ 特記事項

防災・安全管理については、学校が単独ではなく、ビル管理会社と連携して行っている。

自己点検・評価表

7 学生の受入れ募集			カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1				エビデンス、取組状況、問題点	
7	1	中項目	学生募集活動(学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学者選抜を行っているか。社会人入学生、留学生、障がい者等、多様な学生の受入れについて方針を明確にしているか)						
7	1	1	A	4	3	2	1	組織図、パンフレット、募集要項、HP、高校訪問報告	
7	1	2	A	4	3	2	1	募集要項、HP	
7	1	3	A	4	3	2	1	パンフレット、HP	
7	1	4	A	4	3	2	1	募集要項、パンフレット、HP	
7	1	21	A	4	3	2	1	組織図、募集要項	
7	1	22	A	4	3	2	1	募集要項、パンフレット、募集要項、HP、学科説明OCプレゼン資料	
7	1	23	B	4	3	2	1	入学前プログラム、入学までの心構え	
7	1	41	C/J	4	3	2	1	学生の手引き	
7	2	中項目	入学選考(入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか)						
7	2	1	A	4	3	2	1	募集要項	
7	2	2	A	4	3	2	1	合格者判定会議資料	
7	3	中項目	学納金(学納金は妥当なものとなっているか)						
7	3	1	A	4	3	2	1	募集要項	
7	3	2	A	4	3	2	1	募集要項	

① 課題

入試制度の大幅な見直しを行った。学生や高校に対して、新たな入試区分やその意味・目的をしっかりと説明していくこと。

② 今後の改善方策

オープンキャンパスから独立して、新たに入試説明会を開催する。

③ 特記事項

特になし

自己点検・評価表

8 教育の内部質保証システム				カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1				エビデンス、取組状況、問題点
8	1	中項目	関係法令、設置基準等の遵守(法令、専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行なっているか)						
8	1	1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	A	4	3	2	1	私立専修学校報告書、学則変更届、教職員名簿、学校運営履修プログラム受講
8	1	2	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	A	4	3	2	1	組織図
8	1	3	関係法令に基づく管理運営に関する学内諸規程を整備し適切に運用しているか	B	4	3	2	1	ハラスメント防止規定、個人情報保護規定、公印規定、マイナンバー取扱規定
8	1	21	セクシュアルハラスメント、アカデミックハラスメント等の防止について、規定を文書化し、対策を立て実行しているか	C/Q	4	3	2	1	ハラスメント防止規程、就業規則
8	2	中項目	個人情報保護(個人情報に関する規程を整備し、個人情報に対する対応を取っているか)						
8	2	1	学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	A	4	3	2	1	個人情報保護規程、プライバシーポリシー(募集要項等)
8	2	2	個人情報保護規程が文書化されているか	A	4	3	2	1	個人情報保護規程
8	2	3	個人情報の取扱いについて、教職員に対し周知し、意識づけができていますか	B	4	3	2	1	新たに加わった教職員に対しての意識づけのタイミングを再検討する必要があります。
8	3	中項目	学校評価(自己評価、学校関係者評価の実施体制を整備しているか)						
8	3	1	学校教育、学校運営について、自己点検・評価を実施し、さらに課題解決に取り組んでいるか	A	4	3	2	1	自己点検・評価報告書、改善計画書、改善報告書
8	3	2	自己点検・評価報告書にまとめているか(自己点検・評価報告書があるか)	A	4	3	2	1	自己点検・評価報告書
8	3	3	自己点検・評価の組織があるか	B	4	3	2	1	
8	3	21	学校関係者評価の実施体制を整備し、学校関係者評価を実施し、改善の取組みを行っているか	B	4	3	2	1	学校関係者評価委員会議事録、委員会名簿
8	5	中項目	教育情報の公開(教育活動に関する情報公開を積極的に行っているか)						
8	5	1	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	A	4	3	2	1	職業実践専門課程別紙様式4、HP
8	5	21	自己評価結果を公開しているか	A	4	3	2	1	自己点検・評価報告書、HP
8	5	22	学校関係者評価結果を公表しているか	B	4	3	2	1	学校関係者評価報告書、HP

① 課題

関連法令等、学校全体の教職員でしっかりと共有する機会が不足している。

② 今後の改善方策

それぞれ年度計画を立てて、定例的な研修の実施

③ 特記事項

令和5年私立学校法が改正。令和7年4月より施行される。ガバナンス強化による理事・評議員・監事の再構成や役割の見直しなど寄附行為の変更を含めて準備を進めていく必要がある。

自己点検・評価表

9 財務			カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1				エビデンス、取組状況、問題点	
9	1	中項目	財務基盤(学校の中長期的な財務基盤は安定しているといえるか)						
9	1	1	教育活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財政的基盤を確立しているか	A	4	3	2	1	財産目録、貸借対照表、資金収支計算書、事業活動収支計算書、事業報告書
9	1	2	年度予算・中期計画が策定されているか	A	4	3	2	1	予算書、中期事業計画、理事会議事録
9	2	中項目	予算・収支計画(予算及び収支計画は有効かつ妥当か。予算及び収支計画に基づき、適正に執行管理を行っているか)						
9	2	1	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	A	4	3	2	1	予算書、理事会議事録、評議員会議事録
9	2	2	予算及び計画に基づき適正に執行管理を行っているか	B	4	3	2	1	予算実績管理表、月別予算実績対比表
9	3	中項目	監査(財務について会計監査が適正におこなわれているか)						
9	3	1	私立学校法及び寄付行為に基づき適切に監査を実施し、理事会、評議員会に報告しているか	A	4	3	2	1	会計監査報告書、理事会議事録、評議員会議事録
9	3	2	会計監査(内部・外部)体制のルールが明確化されているか	C/Q	4	3	2	1	寄附行為
9	3	3	会計監査(月次決算書等)の結果報告が文書等にて明確化されているか	C/Q	4	3	2	1	会計監査報告書
9	4	中項目	財務情報の公開(私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適切に運用しているか)						
9	4	1	財務情報公開の体制を整備し、適切に公開しているか	A	4	3	2	1	寄附行為
9	4	2	財務情報の公開について、ホームページに公開するなど積極的に取組んでいるか	B	4	3	2	1	HP(財産目録、貸借対照表、資金収支計算書、事業活動収支計算書、事業報告書)

① 課題

学生規模と経営バランスの見直し

② 今後の改善方策

現時点では経営基盤となる資金は問題はないが、学生数の減少による収支バランスを中期的に見直し経営基盤の安定を図る

③ 特記事項

令和5年12月より約2年間にわたり、校舎の修繕計画に基づき第2次の修繕作業に入る予定。今回は、空調設備のリプレイスと照明のLED化および換気設備の機能強化を中心に行う。

自己点検・評価表

10 社会貢献・地域貢献				カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1				エビデンス、取組状況、問題点
10	1	中項目	社会貢献・地域貢献(学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか)						
10	1	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	A	4	3	2	1	教室の貸し出し事業 ETロボコン 岡山予選会場提供
10	1	2	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	A	4	3	2	1	県委託事業高校生向けプログラミング講座 市後援中・高生向け Unity ゲームプログラム講座
10	2	中項目	ボランティア活動(学生のボランティア活動を奨励・支援しているか)						
10	2	1	学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	A	4	3	2	1	各種団体からのボランティア依頼に対して学生への紹介や参加者の取りまとめ。 【ボランティア実績例】 岡山マラソン、赤い羽根共同募金、社会福祉施設・保育園・幼稚園でのイベント
10	2	2	目標・計画に基づく社会的活動(地域活動・地域貢献・ボランティア活動等)を実施しているか	C	4	3	2	1	目標・計画に基づく社会的活動は今後に向けての課題。

① 課題

ボランティアや講座の開設等について依頼があれば積極的に引き受けて、実施しているが、本校からの計画立案や実施はまだ十分とは言えない。

② 今後の改善方策

ボランティア活動に対する規定の整備

③ 特記事項

特になし